



母体胎児科 新型コロナウイルス感染予防のためのお願い

現在の新型コロナウイルス感染の拡大および緊急事態宣言を受け、八千代医療センター母体胎児科では、患者様の感染防止のために外来および入院病棟において当面下記の通り対応させて頂くことといたしました。産科という特徴を鑑みお母さんと赤ちゃんの感染予防のためにも、患者様・ご家族様のご理解とご協力を何卒宜しくお願い致します。

【外来での対応について】

- 1、受診当日はご自宅で検温を行い、マスクを装着の上来院してください。病院ではマスクの用意はございませんのでご了承下さい。37.5度以上の場合には、電話で受診について相談してください。
- 2、マタニティクラスは当面の間中止とさせていただきます。
- 3、原則、患者様の付き添いの方は母体胎児科外来待合室には入らないようお願いいたします。ただし、1ヶ月健診の際はお1人のみ付き添い頂いて構いません。
- 4、お子様はなるべく預けて受診をしてください。預け先がない場合には一緒に来院されても構いません。
- 5、母体胎児科外来待合室では、なるべく他の患者様との距離を空けてお座りください。
- 6、母体胎児科外来待合室混雑防止のため、別の場所で待機していただく場合がございます。また、混雑防止のため呼び出し機では『診察室近くでお待ちください』『診察室へお入りください』と2種類表示いたします。表示の指示に従ってください。(駐車場では表示されない場合があります。)
- 7、経腹エコーおよび診察の際に利用していたタオルは感染防止のため使用を中止します。ご自身でタオルをご持参いただくか、腹部のみを出せる服装で来院してください。
- 8、経腹エコーの際には使い捨ての温タオルをお渡しします。経腹エコー後はご自身で腹部の清拭をお願いいたします。
- 9、当面の間、子宮底・腹囲の測定は実施いたしません。



【入院病棟での対応について】

- 1、入院患者様の感染防止のため、ご家族の面会は原則禁止といたします。
- 2、当面の間、立ち会い分娩は実施いたしません。
- 3、入院棟にご家族が立ち入れるのは、入院棟1階のロビーまでとなります。入退院の際も同様となります。入院中の荷物の受け渡しに関しては病院スタッフが行いますので、お声かけください。なお、荷物の受け渡しに関しては、なるべく13時~16時半の時間帯でお願い致します。
- 4、病院からの要請によりご家族が来院される場合は、必ずマスク装着をお願いいたします。来院時の検温で37度以上であった場合は、替わりの方と交代して頂く必要があります。事前にご自宅でも検温を行ってから来院してください。詳細は病院内の掲示をご参照ください。
- 5、お子様がNICUへ入院となっている方は、スタッフがNICUまでご案内いたします。スタッフに声をかけてください。

ご不便をおかけいたしますが、感染防止のために何卒ご理解ご協力頂きますよう、宜しくお願い致します。



2020年4月8日
東京女子医科大学八千代医療センター
母体胎児科科長 三谷穰